

札幌市スポーツ推進計画（素案）からの変更内容

1	3 P	第1章 ① 計画策定の背景 ■札幌市のまちづくりの基本施策	まちづくり戦略ビジョン＜戦略編＞（平成25年10月策定予定）を記載する。 「札幌市まちづくり戦略ビジョンの7つの分野と重要な視点」の囲み中、「文化」の分野に掲げる、3つの基本目標を追記する。	まちづくり戦略ビジョンの基本目標のうち、「文化」の分野の基本目標18から20は、スポーツ推進計画の3つの目標に強い関連性があるため。 目標2「地域」…基本目標18 目標3「さっぽろ」…基本目標19、基本目標20
2	15 P	第2章 ① 札幌市スポーツ振興計画の達成状況と課題 ■子どもの運動機会の確保が必要	体力や運動実施状況の向上に低下に関するデータを削除し、運動部活動等（スポーツ少年団やクラブチームによる活動を含む）の役割とともに、子どものスポーツの機会を増やしていくことの必要性を記載し、関連する図表を追加する。	体力や運動実施状況のデータは、国や道との相対的なものであるため、比較に大きな意味がない。 また、第4章、施策4にて「子どもがスポーツを体験できる機会を充実させます」としているとおおり、運動機会の確保に視点をおいているため。
3	16 P	■スポーツ少年団の加盟者数の減少 ※項目削除	上記「■子どもの運動機会の確保が必要」に含め、項目を統合する。	子どものスポーツ機会は、スポーツ少年団だけではないため。
4	18 P	■老朽化が進む施設の計画的な保全、更新が必要	まちづくり戦略ビジョン＜戦略編＞における行財政運営の視点を記載する。	まちづくり戦略ビジョンにおける市有建築物の更新の考え方と整合性をとる必要があるため。
5	23 P	② スポーツに対する新たな視点 ■スポーツと観光の連携によるスポーツツーリズムの推進	有望なインバウンド市場として、香港や台湾等の東アジア諸国、タイやインドネシア等の東南アジア諸国を記載する。	まちづくり戦略ビジョン及び観光まちづくりプラン（案）にて、新たにターゲットとしているインバウンド市場の記載と、整合性をとる必要があるため。
6	25 P	③ 課題のまとめと今後の方向性 図表 22 札幌市スポーツ推進計画の方向性	新しい計画の方向性のうち「地域」「さっぽろ」につながる要素として、まちづくり戦略ビジョンの「文化」の分野の基本目標18～20を引用して記載する。	No.1と同じ。 ※従前は「地域」と「文化」の分野を引用。
7	30 P	第3章 ② 3つの目標 目標2 スポーツを通じて地域が元気に	自治基本条例の引用部分は削除し、まちづくり戦略ビジョンの「文化」の分野の基本目標18を引用して記載する。	No.1と同じ。

8	30 P	2 3つの目標 目標 3 スポーツを通じて「さっぽろ」が元気に	まちづくり戦略ビジョンの「文化」の分野の基本目標 19 及び 20 を引用して記載する。	No. 1 と同じ。
9	31 P	3 成果指標と目標数値	目標ごとに成果指標を設定する。	スポーツの推進による様々な成果を判断するためには、成果指標が必要であるため。
10	34 P	施策 1 施設利用やサービスの情報を充実させます	今後、検討を要する取組に、「施設利用や情報発信の多言語化」を追加する。	「市民」には外国籍市民も含まれるため。
11	36 P	施策 3 トップスポーツやアスリートと身近にふれあう機会を増やします	今後、検討を要する取組に、「アスリートの競技活動サポート」を追加する。	トップアスリートと地域の好循環を生み出すには、選手時代からのサポートが必要であるため。
12	48 P	方針 5 充実したスポーツ資源をいかして、交流人口の増加につとめます	2020 東京オリンピックの開催決定により、札幌市も会場となることから、シティプロモートやスポーツツーリズム、国際平和への貢献等の記載を追加する。また、オリンピック冬季競技大会の招致、開催に向けた検討を行うことについて記載する。	オリンピックの開催により、世界中からの注目を受けるとともに、様々な国と地域から多くの人々が訪れることで、世界に対して札幌の魅力を伝える絶好の機会となるため。
13	49 P	施策 1 2 国際大会やスポーツイベントを通じて国内外へ札幌の魅力を発信します	今後、検討を要する取組に、「スポーツコミッションの設置」を追加する。 また、「オリンピック冬季競技大会の招致検討」を追加する。	「スポーツコミッション」については、スポーツ大会やコンベンション等の誘致、開催支援等を行う連携組織の検討が求められていること。 「オリンピック冬季競技大会」については、No. 12 と同じ。
14	50 P	施策 1 3 充実したスポーツ環境をいかして、スポーツツーリズムの推進を図ります	スポーツツーリズムの推進にあたって、トップスポーツチームとの連携に加え、他の道内自治体との連携を追記する。	ツーリズムは単一自治体でのパッケージとしては、成り立ち難く、道内他都市との連携により、効果的に推進されていくことが期待されるため。
15	52 P	施策 1 5 スポーツをいかした産業への取組を支援します	卸売・小売業、製造業等、個別の業態についての記載は削除する。	札幌市には、スポーツ関連製品の開発等、製造分野での基盤がないため。